



創立30周年記念コンサート

男声合唱団コール・グラッツ

*The 30th
Anniversary
Concert*

後援：埼玉県合唱連盟 日本男声合唱協会 男声合唱プロジェクトYARO会

平成30年9月2日（日）久喜市栗橋文化会館イリスホール

コール・グランツ創立30周年記念コンサートおめでとうございます

合唱指揮者/埼玉県合唱連盟顧問/男声合唱団コール・グランツ顧問/ファミリー・ひろ合唱団指揮・主宰

鎌田弘子



お忙しい男性の方々が、30年合唱を続けるのは並大抵のことでありません。よくここまで頑張っていって下さいました。本当におめでとうございます。

グランツの生みの親であり育ての親の私は、メッセージの御依頼を受けて、昔のプログラムをすべて見返しました。本当に懐かしく数々の思い出が蘇って参りました。

グランツ発足のきっかけは、女声合唱団ヴォーチェ・ビアンカの御主人方が女房ばかり楽しそうにしているので、僕たちも歌いたいとの御希望があり、当時ヴォーチェ・ビアンカの団長であった榎田洋子様のご主人榎田文八様(現在津市で今尚合唱界で御活躍です)が中心になり誕生しました。命名は故新井医師で、グランツとはドイツ語で「輝かしい」という意に決定しました。

当時はまだ男声合唱団が少なかったので、県内外から腕に覚えのある優秀な方々が各地から集まって来て下さいました。正にインテリ集団で殆ど初見で歌ってしまう程の方々です。私は指導の折、立ち並ぶ男声の音量と風圧に押されて指揮台に立っているのがやっという風情でした。

初舞台は、何とソニックシティの大ホールで全員白のタキシードを着用、素晴らしい合唱を披露して大好評を博しました。その後も女声合唱団と共に次々に大がかりなコンサートを行い合唱だけでなく「ラマンチャの男」やオペラ「カルメン」等を公演し、好評を博しました。私もまだ若く怖いもの知らずで皆さんと共に頑張っていました。本当に懐かしい思い出です。

その後男声合唱団が各地で誕生し、初期の団員の中にも転勤その他の理由で、退団を余儀なくされる方々が出て参りました。

合唱団は、人集めに始まり人集めに終わると言っても過言ではありません。私は正に一本釣りで団員集めに奔走しました。現在グランツの中枢を担い御活躍されている方々は、皆一本釣りで集めた方々です。テノールから石黒さん、加藤さん、笠井さん(現在の指揮者)、田淵さん、田村さん、土田さん、ある日突然自ら来て下さったのが若い野口さんでした。歌っていただいたところあまりにも美しい声なので驚きました。上記の皆さんとの出逢いは決して忘れません。そう、現在フォレストで大活躍の横山慎吾君も中学生ながら頑張っていましたね。

コール・グランツは私の合唱人生に大きな華を添えて下さいました。私の元を離れ独立されてからも良く頑張っていって下さいます。この度30周年を迎え本当に嬉しく思っています。今後、益々素晴らしい合唱活動を続けて下さいます様に願っています。

この度シャンティの女声合唱団が華を添えて下さるそうですが、同じく私とゆかりの深い方々です。このコンサートが大成功されます様に心よりお祈り申し上げます。

創立30周年記念コンサートに寄せて

埼玉県合唱連盟理事長 小野瀬照夫

本日、貴団の創立30周年記念コンサートが盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。コール・グランツの皆さま方には、平素より埼玉県合唱連盟の事業のみならず関東支部や全日本の事業にも積極的にご出演され、盛り上げていただいておりますことに、厚く感謝申し上げます。

本年が30周年ということは、コンサートが平成元年から始まったということ、そして、来年の今頃は元号も変わっているはずですから、それを考えますとコール・グランツさんは平成の埼玉県をけん引した男声合唱団ということになるのではないのでしょうか。

さて、これは個人的なことですが、私も日頃から男声合唱に関わっております。そこでよく感じるのは「男声合唱」には様々な表情が内在しているということです。普段は体の裏側に潜んでいるようですが、歌う時にはその場面その場面に合った...というよりは引き出された表情が声といっしょに顔や身体の外側に出てくるようです。

その表情たるや一時にはこれまでの長い人生を振り返った男の哀愁を感じさせる歌声となって、時には無邪気な少年のような歌声となって、また時にはカッコいい背中を感じさせるような歌声となって飛び出してくれます。本日のプログラムには、それぞれの表情が生き生きと映し出されてくる曲が満載されていますので、コール・グランツさんのつややかな響きで聴けるのが楽しみです。

結成されてから30年間に磨かれた結晶は、本日の演奏をより素晴らしいものに作り上げられることと思います。そして、今後益々...新しい元号になっても...貴団のご発展・ご活躍をお祈り申し上げます。

創立30周年記念コンサートおめでとうございます

日本男声合唱協会事務局長 鈴木 順

普段さまざまなお仕事を持っている方たちが毎週集まり、男声合唱を楽しむということは、なかなか大変なことです。しかも30年も継続していることは立派なことです。

今回の演奏曲目を拝見すると、男声合唱の定番ともいえる多田武彦作品もありますが、女声合唱団に賛助出演をいただき、混声で「群青」を演奏されるそうですね。東日本大震災の復興ソングでもあるこの名曲を皆さんが歌い上げる姿を想像すると、今から胸が熱くなります。きっと感動的な演奏会になることでしょう。

日本男声合唱協会(JAMCA:じゃむか)も来年4月、熊本県でJAMCA熊本演奏会を予定しています。熊本地震から3周年、まだまだ復興途中だと思いますが、全国から集まるJAMCA会員の力で熊本の方たちを元気づけたしたいと思います。

コール・グランツのみなさんの活動が、これからますます充実していくことを願っています。

男声合唱団コール・グランツ団長 加藤良一

本日は男声合唱団コール・グランツ創立30周年記念コンサートにお越し頂きありがとうございます。

1988年鎌田弘子先生によって生み出された合唱団が今年でもう30歳になりました。鎌田先生には、合唱のもっとも大切なハーモニーをいかに創り上げるか、それには発声をどうすべきかなど親身なご指導のもと育てて頂きました。

そして、グランツと切っても切れない存在となったのが、2002年に発足した男声合唱プロジェクトYARO会です。YARO会は埼玉で活動する男声合唱団イル・カンパニーレ(川越)、コール・グランツ(久喜)、ドン・キホーテ(志木)、あんさんぶる「ポパイ」(春日部)、メンネルA.E.C.(上尾)の5団体の集まりです。総勢100人を超す男声合唱のプロジェクトです。これまで3回のジョイントコンサートを開催してきました。その活動を通して作曲家多田武彦先生と巡り合い、活動の世界が一段と大きく広がりました。

多田先生は日本の男声合唱界を代表する作曲家で多くの男声合唱曲を生み出し、タダタケさんの愛唱で親しまれてきました。第1回YARO会ジョイントコンサート2003で名曲『富士山』を演奏して以来、多田武彦合唱講習会の主催など親密なお付き合いが始まり、その結果、埼玉民謡「秩父音頭」の男声版をプレゼントされました。また「西洋音楽の指揮に関する提言」「アンサンブル上達のための練習方法」「合唱音楽に関する効率的練習方法」など多田先生が書かれた合唱音楽に関するテキストを多田武彦く公認サイト>に掲載しております。ぜひご覧ください。(rkato@max.hi-ho.ne.jp)

残念ながら多田武彦先生は2017年12月12日永眠されました。享年88歳でした。今回のコンサートでは追悼の気持ちを込めて組曲『わがふるき日のうた』を歌わせて頂きます。心よりご冥福をお祈り致します。

創立30周年記念コンサート実行委員長 野口享治

コール・グランツが立ち上がった30年前といえば、世の中ではバブル時代を謳歌し始めた頃でした。インターネットもまだ登場する以前であり、メンバー集めは口コミ一人ひとりの強力な勧誘力だけが頼りでした。

学生合唱団のOB合唱団でもなく、男声合唱なんて見るのも聴くのも初めてというメンバーが大半を占めるなか、今日の歴史を刻むことができたのは、なによりも合唱の楽しみと醍醐味を知ってしまったジャパニーズ・ビジネスマンの努力と格闘の成果である一方、それを支えてくださった聴衆のみなさん、貴重な週末の夜を快く練習に演奏会にと送り出し、叱咤激励してくれた家族のおかげだと実感しています。

20歳代で当団に入団した私は、社会人としての歩みをグランツとともに歩んできました。すでに鬼籍に入られたグランツOB諸先輩方や合唱団活動を通し沢山の人と出会えた経験は、かけがえのない人生の宝物です。

さて、今回の30周年記念コンサート企画のテーマは「いまと向き合う」です。グランツにとっての歌うモチベーションは、学生時代に歌った曲をコピーすることではありません。いまこのときに創り出されている曲を演奏し聴衆にお伝えしていくことが我々合唱団の活動モチベーションの源泉です。新しく生まれた曲と向き合い、いま音楽を必要としている人と向き合うことは、今後の合唱活動の柱としても大切にしていきたいと思います。一方で、当演奏会では昨年末急逝された多田武彦先生の作品を取り上げさせていただきます。グランツも構成団体である男声合唱プロジェクトYARO会の演奏活動でも密接なつながりをいただいていた多田先生の

ご逝去と「向き合う」演奏を通し、たくさんの男声合唱作品をお創りいただいた多田先生へ感謝の気持ちを表しご冥福をお祈り申し上げたいと思います。

ご覧の通り、グランツメンバーも30年の時を経て、すっかり「シルバー」、否「プラチナ」になりました。本日は「女声合唱団コール♪シャンティ」とのアンサンブルの相乗効果で、「プラチナの相場感」を少しでも高めることができましたらうれしく思います。

Member

♣男声合唱団コール・グランツ

TOP TENOR	石黒憲司	浅川 清	星野英明	遠藤恭平	樋川宜之
SECOND TENOR	加藤良一	石川 正	加藤峰雄	石川和彦	前田恭一
BARITON	野口享治	田淵厚行	森下智晴	塚田啓一	
BASE	土田耕太郎	田村邦光	深津 博	横山岩雄	

♥女声合唱団コール♪シャンティ

SOPRANO	土井ゆかり	赤津由紀子	秋庭千歳	竹内恵子	
MEZZOSOPRANO	鳥居芳子	猪瀬幸代	田淵恵都子	瀬尾久子	中野さとみ
ALTO	池田美菜子	鳴海直美	畠中和子	古屋優子	伴場ゆり子 野口園子

2005年10月「レディースクワイヤ凜」として発足。一時活動休止後、2006年12月「ミュージカル友の会」として活動再開。2010年4月「コール♪シャンティ」と改名。活動拠点は大利根文化・学習センター（アスタホール）及び栗橋公民館。2014年6月に開催された「ファーストコンサート」（古河スペースU）にはグランツが友情出演しました。ただ今、団員募集中。（お問合せ： 秋庭 090-1734-9029 古屋 090-5563-9767）

◆混声合唱団シャンティ&グランツ

グランツがシャンティの「ファーストコンサート」に友情出演して以来お付き合いが始まり、ゆうき合唱フェスティバル（手づくりコンサート）やイリス合唱祭などで混声合唱団として共演してきました。お互い小規模という共通点もあり、少ない人数ながらも楽しく歌うことができる合唱仲間です。

祝 コール・グランツ創立30周年



Productive Research & development in Science and Technology

PREST CORPORATION

有限会社 プレスト

〒349-1117 埼玉県久喜市南栗橋5-11-7 電話 0480-52-8240 代表者 田村邦光

Program

Stage 1

♠ 男声合唱団コール・グランツ 多田武彦追悼演奏

三好達治作詩・多田武彦作曲 男声合唱組曲『わがふるき日のうた』

指揮 笠井利昭

- I. 盃のうへ (いしのうえ)
- II. 湖水
- III. Enfance finie (アンファン・フィニ：過ぎ去りし幼年時代)
- IV. 木兎 (みみずく)
- V. 郷愁
- VI. 鐘鳴りぬ
- VII. 雪はふる

Stage 2

♠ 男声合唱団コール・グランツ

信長貴富編曲 男声合唱とピアノのための『時代』より ～ニューミュージックと呼ばれた歌たち～

指揮 笠井利昭 ピアノ 安田弘子

- 無縁坂 (さだまさし作詞／作曲 信長貴富編曲 昭和50年／1975年)
- 瞳を閉じて (荒井由実作詞／作曲 信長貴富編曲 昭和49年／1974年)
- サボテンの花 (財津和夫作詞／作曲 信長貴富編曲 昭和50年／1975年)
- 生まれ来る子供たちのために (小田和正作詞／作曲 信長貴富編曲 昭和54年／1979年)
- ホームにて (中島みゆき作詞／作曲 信長貴富編曲 昭和52年／1977年)

.....休憩.....



Stage 3

♥ 女声合唱団コール♪シャンティ 《賛助出演》

ピアノ 宇都木貴久世

やなせたかし作詞・木下牧子作曲 女声・同声合唱による10のメルヘン『愛する歌』より

- ロマンチストの豚
- さびしいカシの木

工藤直子作詞・木下牧子作曲 女声合唱曲集『光と風をつれて』より

- 秋のまんなかで
- あいたくて
- はじまり

Stage 4

◆ 混声合唱団シャンティ&グランツ

東日本大震災の復興を願って

日本中に歌声を「歌おうNIPPON」プロジェクト* ～東日本大震災の被災者の皆様へ～

指揮 笠井利昭 ピアノ 安田弘子

- ◆ あなたの笑顔を中心に* 混声四部（田中カレン作詞／作曲）
- ♠ ほらね、 男声四部（いとうけいし作詩／まつしたこう作曲）
- ♥ Let's sing a song* 女声二部（熊本第一高校合唱団・ずけらんなおこ作詩／瑞慶覧尚子作曲）
- ♠ 前へ* 男声四部（佐藤賢太郎作詞／作曲）
- ♠ ワクワク* 男声四部（谷川俊太郎作詩／信長貴富作曲）
- ◆ 群青 混声四部（福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生作詞（構成・小田美樹）
／小田美樹作曲／信長貴富編曲）



Stage 1 男声合唱組曲『わがふるき日のうた』 三好達治作詩 多田武彦作曲

多田武彦は日本近代詩による無伴奏男声合唱曲を数多く作曲したが、この作品は三好達治の詩による3つの組曲のひとつとして昭和52年に初演されている。達治は「<太郎を眠らせ、太郎の屋根に雪ふりつむ。／次郎を眠らせ・>」などの抒情的な作品で知られるが、この組曲では30歳から46歳の間に作られた6編の詩が採られている。この期間は、日本が満州事変に突入して太平洋戦争の敗戦に至る「15年戦争」の時期と重なり、社会的にもまた達治にとっても重苦しい多難な時代であった。

多田の作品は抒情性が高いと評されることが多いが、昭和を代表する抒情詩人である達治の詩に深く寄り添いながら作られたこの『わがふるき日のうた』もそのひとつで、作曲家と詩人の抒情性が触れ合い結晶化した珠玉の作品集と言えるであろう。

I. 鶯のうへ (いしのうえ)

<鶯> は寺などにある敷き瓦。その上を足音も軽やかに「<語らひ歩む>」乙女らに、桜の花びらが流れるように降りそそぐ。お寺のうららかな春の情景である。しかし、それを眺めつつ「<ひとりなる我が身の影を 歩まする>」作者には、青年の物憂い孤独さが漂う。達治初期の代表作のひとつである。

II. 湖水

<この湖水で人が死んだのだ> 水死搜索の現場に出くわした驚きと困惑が語られる。たくさん舟の出ている湖面に、夜の闇が迫り「<風が吹いて草の根や蟹の匂い>」がしてくる。「<人が死んだのだと、誰かがほんとに知ってゐるのか>」。ふと、水死という目の前の現実感が薄れ、生と死の境界が曖昧になってゆく。

III. Enfance finie (アンファン・フィニ：過ぎ去りし幼年時代)

<春が鳥のみない鳥籠に> 狭い鳥籠から飛び出した僕。幼き日の「<約束はみんな壊れ>」、僕を誘うように「<空には階段があるね>」。<僕は、さあ僕よ、僕は遠い旅に出ようね>。幼年期から青春期への期待と不安に満ちた旅立ち。ちょうど「<海の遠くに>」霞む島に向かうような。

IV. 木兔 (みみずく)

<木兔が鳴いてゐる 聴きなれた昔の歌> 夜の闇を通してやってくる木兔の声は、聴く人を懐旧の情に誘う。生家の崩壊などを経験した達治にとって、この10年は「<一つ一つ希望を失って>」ゆくような失意の月日であったのか。しかし、再生への希望を促すように「<あまた木兔が鳴いてゐる>」。 (この曲の伴奏的旋律は「ホーホー」という木兔の鳴き声を模している)

V. 郷愁

<蝶のやうな私の郷愁！> 蝶のように街角を舞いながら私の郷愁はいつも遠い海へと向かう。そして海は母を思い出させる。海も母も命の泉源なのだ。「<僕らの使ふ文字では、お前(海)の中に母がある> (海の字の中にある母) <フランス人の言葉では、あなた(母)の中に海がある> (母も海もフランス語の発音は「メール」)」

VI. 鐘鳴りぬ

<聴け 鐘鳴りぬ> 暁闇に鳴り出した鐘の大音声に飛び起き、家族に「<いざさらば>」と別れを告げ、「<鞭にしたがふ子羊>」のように路なき野末を小走りに戦場に駆けつける。どこか中世的で牧歌的な達治の戦争詩である。戦時下の時局に乗った戦争「協力」詩とは随分色合いが違うのだが、それでも戦後自責の念に苦しむこととなる。

VII. 雪はふる

<海にも行かな 野に行かな> 海にでも野にでも行ってしまいたい…。終戦を福井県で迎えた達治には、戦争詩への批判や愛人との破局など苦しい日々が待っていた。「<帰る辺もなき身>」となったその肩に雪が降りかかる。こんな日の来るのを「<われの死ぬ日>」とどこかで願っていたのではなかったか…。日本海から吹きつける雪の中をあてもなくさ迷い続ける達治の絶唱である。

(深津 博)

Stage 2 男声合唱とピアノのための『時代』より 信長貴富編曲

1970年代に、歌謡曲やフォークソングといったそれまでのジャンルとは異なる、「ニューミュージック」と呼ばれる多くの歌が生まれた。その中から、今も変わらず輝き続けるソングライター達の作品を、現在の合唱界の代表的作曲家である信長貴富が、男声合唱曲に編曲した作品集である。今でも多くのアーティストにカバーされている名曲揃えだが、いずれも彼らの初期の作品であり、必ずしも彼らの中で特段にヒットした曲ではない。そこが編曲者の選曲の妙といえるだろう。

。無縁坂

グレープとしてデビューしたさだまさしが、「精霊流し」の大ヒットの翌年に、「お母さん」がテーマのTVドラマ「ひまわりの詩」の主題歌として依頼された曲。バイオリンのレッスンのために長崎から中学1年で単身上京したさだまさしがよく歩いたのが、文京区湯島にあり森鷗外の「鴈」の舞台にもなった「無縁坂」である。幼少期に母親と手をつないで歩いた生まれ故郷の長崎の坂道と重ね合わせて作曲したともいわれている。苦労の多かった母親の人生を、坂道に喩えているのだろうか。

。瞳を閉じて

1972年に、それまでにない音楽性を携えてデビューして以来、松任谷由実が日本の音楽界にもたらしたインパクトについての説明は要らないであろう。「瞳を閉じて」はいかにもデビュー当時の曲らしい初々しさのある作品だが、数多くのヒット曲から信長貴富がこの曲を選んだことが興味深い。ラジオの深夜放送を持っていたユーミンに、長崎県五島列島の女子高校生から校歌を作ってほしいとの依頼があり生まれた曲（校歌）である。荒井由実のころのユーミンがいい、そんなファンは少なくない。

。サボテンの花

チューリップの財津和夫が自身の失恋体験を元に作曲した。発売後18年を経て、ドラマ「ひとつ屋根の下」の主題歌としてリバイバルヒットした。ささいな揉め事で恋人は部屋を出て行った。編みかけの手袋や洗濯物を残して。見ると恋人が育てていたサボテンの小さな花が咲いた。僕も思い出の部屋を出て、この永い冬が終わるまでに、何かをみつけて生きてゆこう、という決意の歌でもある。

。生まれ来る子供たちのために

透明なハイトーンと都会的なメロディーで多くのラブソングを世に出したオフコースの小田和正は、「さよなら」の大ヒットの翌年に、あえてヒットは狙わず、直接的なメッセージソングを発表した。公害や地域紛争など、将来への不安や危機感が高まる当時の世相の中で、未来の子供たちのために我々大人は何かをしなくては、と訴えている。僕はこの国の明日をまた思う、君よ、愛する人を守り給え、大きく手を広げて子どもたちを抱きたまえ・・・熱い言葉が続く。

。ホームにて

ふるさとへ向かう最終列車にいつも乗れない私。ネオンライト輝く都会に出てきたけれどふるさとに帰りたい。見てくれだけの持ち物をふり捨て、今走り出せば汽車に間に合うのに・・・でも街に別れの挨拶をしようとぐずつきながら振り向くと、いつもドアは閉まり、手のひらにはふるさと行の空色の乗車券が空しく溜まってゆく・・・。比喩の多い歌詞であり、解釈はあくまで聴き手に委ねられているが、北海道生まれの中島みゆきのデラシネ（根無し草）の思いがテーマとなっているのであろうか。（土田耕太郎）

Stage 3 女声・同声合唱による10のメルヘン『愛する歌』より やなせたかし作詞・木下牧子作曲

。ロマンチストの豚 。さびしいカシの木

やなせたかしさんは、「ぼくは絵を描きながらなんとなく詩をつくってきました。お読みになれば解りますが、むつかしい言葉はひとつもありません。まあ大人の童謡のようなものです。この2曲は、いくらドラマがあります。歌は3分間のドラマだと言った人がいますが楽譜のとおり歌うのではなくて、自分で演出して歌ってほしいと思います。特に幕切れの一番最後の部分に余韻が残るようにしてほしいのです。」と、おっしゃっています。さて、シャンティは？（土井ゆかり）

Stage 3 女声合唱曲集『光と風をつれて』より 工藤直子作詞・木下牧子作曲

◦ 秋のまんなかで ◦ あいたくて ◦ はじまり

たくさんの作曲家が付曲している工藤直子のこの詩に、また違った味を加えた親しみやすい曲です。2000年刊行以来大好評を博し、多くの合唱団に歌い継がれてきた混声合唱曲集『光と風をつれて』の女声版の出版が実現しました。中でも終曲「はじまり」はコンクール自由曲として絶大な人気を誇る作品です。

☆2010年に出版された女声版に載った木下牧子先生のメッセージ

「若い皆さんにはもちろん、大人の合唱団にも楽しみつつ歌っていただけたらうれしいです。演奏することで自己完結してしまうのではなく、聴き手に音楽の喜びを伝えることのできるアピール力のある演奏を期待しています。」

木下牧子先生の期待される演奏にシャンティは近づければ良いのですが。 (土井ゆかり)

Stage 4 東日本大震災の復興を願って

「歌おうNIPPON～大切なものをなくされた人々へのメッセージ～」に寄せて

◆ あなたの笑顔を心の中に ♠ ほらね、 ♥ Let's sing a song ♠ 前へ ♠ ワクワク ◆ 群青

2011年3月11日、多くの歌う仲間が歌声をなくしてしまいました。歌う場を失い、一緒に歌った仲間たちを失っただけでなく、生活の場を失ってしまったのです。

日本中の合唱団が歌うことをやめ、ステージはことごとく中止になりました。歌声を失うとともにすべての色彩まで失ったような気がしました。

「歌のちからを信じよう!!」、被災者の方々にエールを届けるため2011年5月『「歌おうNIPPON」プロジェクト』をカワイ出版さんがスタートさせました。

プロジェクトに賛同した日本中の合唱愛好家と作曲家の皆様の協力を得て、「歌声を被災地に届けよう」というのがこのプロジェクトの骨子でした。被災者の為に書かれた新しい作品を無料で配信をし、日本中で歌って頂く、そしてできるだけ沢山の歌声を、ネットを通じて被災された方々に送る、ということを目的とし実行され、その輪は日本中に広がっていきました。歌うことができる環境にある人々は歌うことで被災者に寄り添おうとしました。

その2年後、福島第一原子力発電所の北20km圏内に全域が入る福島県南相馬市にある小高^(おだか)中学校を卒業していく生徒たちと一人の音楽教師によって「群青」という曲が生まれました。生徒たちの多くは、故郷や愛する人たちとの理不尽な別離を経験してきました。

あれから7年、彼ら彼女らもすでに社会人となった者、またこれから大学を卒業し社会に飛び立とうとする者などその歩みはさまざまです。震災前には故郷を離れたと思っていた若者のなかには、その故郷に戻り、「故郷のために貢献したい」と考えている人たちもいると聞きます。頼もしい限りです。

本日は、「被災者に寄り添おうとするうた」、「被災者自身が故郷や友人へ心からのエールを送ろうとするうた」を男声合唱曲、女声合唱曲、混声合唱曲を交えてお贈りします。

東日本大震災の記憶が鮮明ななか、「Let's sing a song」が生まれた熊本では2016年に大きな地震に見舞われました。そして私がこのプログラム原稿を執筆している最中には西日本の多くのみなさまが未曾有の豪雨災害に見舞われました。

今度は私たちが熊本、西日本のみなさまにも歌を届ける番です。 (野口享治)

Stage 1

男声合唱組曲「わがふるき日のうた」

詩・三好達治

◆ I. 鰲のうへ(いしのうえ)

あはれ花びらながれ
をみなごに花びらながれ
をみなごしめやかに語らひあゆみ
うらかなの聲音(あしおと)空にながれ
をりふしに瞳をあげて
翳(かげり)なきみ寺の春をすぎゆくなり
み寺の藁(いらか)みどりにうるほひ
廂々(ひさしひさし)に
風鐸(ふうたく)のすがたしづかなれば
ひとりなる
わが身の影をあゆまする鰲(いし)のうへ

◆ II. 湖水

この湖水で人が死んだのだ
それであんなにたくさん舟が出てあるのだ
葦と藻草の どこに死骸はかくれてしまったのか
それを見出した合図の笛はまだ鳴らない
風が吹いて 水を切る櫓(ろ)の音(か)の音
風が吹いて 草の根や蟹(かに)の匂(にお)ひがする
ああ誰かがそれを知っているのか
この湖水で夜明けに人が死んだのだと
誰かがほんとに知っているのか
もうこんな夜が来てしまったのに

◆ III. Enfance finie(アンファンス フィニ)

—過ぎ去りし幼年時代—

海の遠くに島が…、雨に椿の花が墮ちた。
鳥籠に春が、春が鳥のゐない鳥籠に。
約束はみんな壊れたね。
海には雲が、ね、雲には地球が、映つてゐるね。
空には階段があるね。
今日記憶の旗が落ちて、大きな川のやうに
私は人と訣(わか)れよう。床に私の足跡が、
足跡に微かな塵が…、ああ哀れな私よ。
僕は、さあ僕よ僕は遠い旅に出ようね。

◆ IV. 木兔(みみづく)

木兔が鳴いてゐる ああまた木兔が鳴いて
ゐる
古い歌 聴き慣れた昔の歌
お前の歌を聴くために 私は都にかへつてきたのか……
さうだ 私はいま私の心にさう答へる
十年の月日がたった その間に 私は何を
してきたか
私のしてきたことといへば さて何だらう……
一つ一つ 私は希望をうしなつた ただそれ
だけ
木兔が鳴いてゐる ああまた木兔が鳴いて
ゐる
昔の聲(こゑ)で 昔の歌を歌つてゐる

それでは私も お前の真似をするとして
すこしばかり歳をとつた この木兔もさ

◆ V. 郷愁

蝶のやうな私の郷愁！ ……。蝶はいくつか
籬(まがき)を越え、午後の街角に海を見る…
…。私は壁に海を聴く……。私は本を閉ぢる。
私は壁に凭れる。隣りの部屋で二時が
打つ。「海、遠い海よ！ と私は紙にしたためる。
——海よ、僕らの使ふ文字では、お前の中に
母がある。そして母よ、佛蘭西人の言葉
では、あなたの中に海がある。」

◆ VI. 鐘鳴りぬ

聴け
鐘鳴りぬ
聴け
つねならぬ鐘鳴りいでぬ
かの鐘鳴りぬ いざわれはゆかん
おもひまうけぬ日の空に
ひびきわたらふ鐘の音を
鶏鳴(けいめい)か五暁(ごぎょう)かしらず
われはゆかん さあれゆめ
ゆるがせに聴くべからねば
われはゆかん 牧人の鞭にしたがふ仔羊の
足どりはやく小走りに
路もなきおどろの野ずゑ
露じもしげきしのめを

われはゆかん ゆきてふたたび歸りこざらん
いざさらばうからつねの
日のごとくわれをなまちそ
つねならぬ鐘の音聲(おんじょう)
もろともに聴きけんをいざ
あかぬ日のつひの別れぞ
わがふるき日のうた——

◆ VII. 雪はふる

海にもゆかな 野にゆかな
かへるべもなき身となりぬ
すぎこし方なかへりみそ
わが肩の上に雪はふる 雪はふる
かかるよき日をいつよりか
われの死ぬ日と願ひてし

Stage 2

男声合唱とピアノのための『時代』より

◆ 無縁坂 作詞・さだまさし

母がまだ若い頃 僕の手をひいて
この坂を登る度 いつもため息をついた
ため息つけば それで済む
後ろだけは見ちゃだめと
笑ってた白い手は とてもやわらかだった
運がいいとか 悪いとか
人は時々口にするけど
そうゆうことって確かにあると
あなたをみててそう思う

忍ぶ 不忍 無縁坂 かみしめる様な
ささやかな 僕の母の人生
いつかしら僕よりも 母は小さくなった
知らぬまに 白い手はとても小さくなった
母はすべてを唇に刻んで
流してきたんだろう
悲しさや苦しさはきつとあつたはずなのに

運がいいとか 悪いとか
人は時々口にするけど
めぐる唇は季節の中で
漂いながら過ぎてゆく

忍ぶ 不忍 無縁坂 かみしめる様な
ささやかな 僕の母の人生

◆ 瞳を閉じて 作詞・荒井由実

風がやんだら 沖まで船を出そう
手紙を入れた ガラスびんをもって

遠いところへ行った友達に
潮騒の音がもう一度届くように
今 海に流そう
霧が晴れたら 小高い丘に立とう
名もない島が 見えるかもしれない
小さな子供にたずねられたら
海の碧さをもう一度伝えるために
今 瞳を閉じて

◆サボテンの花 作詞・財津和夫

ほんの小さな出来事に
愛は傷ついて
君は部屋を飛び出した
真冬の空の下に
編みかけていた手袋と
洗いかけの洗たくもの
シャボンの泡がゆれていた
君の香りがゆれてた

絶えまなく降りそそぐ
この雪のように
君を愛せばよかった
窓に降りそそぐ
この雪のように
二人の愛は流れた

思い出つまったこの部屋を
僕も出てゆこう
ドアに鍵をおろした時
なぜか涙がこぼれた
君が育てたサボテンは
小さな花をつくれた
春はもうすぐそこまで
恋は 今終わった

この永い冬が終わるまでに
何かをみつけて生きよう
何かを信じて生きてゆこう
この冬が終わるまで

この永い冬が終わるまでに
何かをみつけて生きよう
何かを信じて生きてゆこう
この冬が終わるまで

◆生まれ来る子供たちのために
作詞・小田和正

多くの過ちをばくもしたように
愛するこの国も戻れない もう戻れない

あのひとがそのたびに許してきたように
僕はこの国の明日をまた想う
ひろい空よ僕らは今どこにいる
頼るもの何もない
あの頃へ帰りた

ひろい空よ僕らは今どこにいる
—生まれ来る子供たちのために何を語ろう
何を語ろう
君よ愛する人を守り給え
大きく手を広げて
子供たちを抱き給え
ひとりまたひとり 友は集まるだろう
ひとりまたひとり ひとりまたひとり

真白な穂を上げて
旅立つ船に乗り
力の続く限り
ひとりでも漕いでゆく
その力を与え給え
勇気を与え給え

◆ホームにて 作詞・中島みゆき

ふるさとへ 向かう最終に
乗れる人は 急ぎなさいと
やさしい やさしい声の駅長が街なかに叫ぶ
振り向けば 空色の汽車は
いま ドアが開まりかけて
灯りともる 窓の中では 帰りびとが笑う
走りだせば 間に合うだろう
かざり荷物を ふり捨てて
街に 街に挨拶を
振り向けば ドアは閉まる

振り向けば 空色の汽車は
いま ドアが開まりかけて
灯りともる 窓の中では 帰りびとが笑う
ふるさとは 走り続けた ホームの果て
叩き続けた 窓ガラスの果て
そして 手のひらに残るのは
白い煙と乗車券
涙の数、ため息の数
溜ってゆく空色のキップ
ネオンライトでは燃やせない
ふるさと行き乗車券

たそがれには 彷徨う街に
心は今夜も ホームにたたずんでいるネオン
ライトでは 燃やせない

ふるさと行きの乗車券

ホームにて
作詞 中島みゆき 作曲 中島 みゆき
©1977 by Yamaha Music Entertainment
Holdings, Inc.
All Rights Reserved. International Copyright
Secured.
(株)ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
出版許可番号 18347P
(この楽曲の出版物使用は、(株)ヤマハミュージックエン
タテインメントホールディングスが許諾しています。)

Stage 3

女声・同声合唱による10のメルヘン
「愛する歌」より

♥ロマンチストの豚 作詞・やなせたかし

ロマンチストの豚がいた
ここはやさしくおしりはまるく
ほそいひとみをまばたいて
いつもはなをならしていた
ロマンチストの豚 ロマンチストの豚
夢みる夜のあこがれに
みもだえしながらせつなくねむる

ロマンチストの豚がいた
暮らしはひどくて希望もないが
しかしほほえみわずれずに
いつも歌をうたっていた
ロマンチストの豚 ロマンチストの豚
夢みる夜のあこがれに
みもだえしながらせつなくねむる

ロマンチストロマンチストの豚がいた
ある晩背中に翼がはえた
白い翼をはばたいて
豚は空へとんでいった
ロマンチストの豚からは
それっきりなんのたよりもない

♥さびしいカシの木 作詞・やなせたかし

山の上のいっぽんの
さびしいさびしい
カシの木が
とおくの国へいきたいと
空ゆく雲にたのんだが
雲は流れて
きえてしまった

山の上のいっぽんの
さびしいさびしいカシの木が
私といっしょにくらしてと
やさしい風にたのんだが
風はどこかへ
きえてしまった

山の上のいっぼんの
さびしいさびしい
カシの木は
今ではとても年をとり
ほほえみながら立っている
さびしいことに
なれてしまった

♥秋のまんなかで 作詞・工藤直子

「おおい」と呼んでみる
へんじは ない
もういちど空にむけて「おおい」
——しずかだ

山が祭りのように あかるくなり
生きものは 急ぎあしになり
くさはらに 忘れもののような花が咲き

あ 風
むこうから こっちへ
こっちから あっちへ
ああ ああ ああ 行ってしまった

「おおい」
もういちど呼んでみた
日が ぶりそそぐばかりであった

♥あいたくて 作詞・工藤直子

だれかに あいたくて
なにかに あいたくて
生まれてきたー
そんな気がするのだけれど
それが だれなのか なになのか
あえるのは いつなのかー

おつかいの とちゅうで
迷ってしまった子どもみたい
とほうに くらえている

それでも 手のなかに
みえないことづけを
にぎりしめているような気がするから
それを手わたさなくちゃ
だから

あいたくて

♥はじまり 作詞・工藤直子

島があり川があり
また島があり森などもあって
ついには地平線がある

背中をのびして地平を見つめ
地平の奥の雲を見つめ
雲のむこうの青さをみつめ
青さのなかの見えない星を見つめ…
おお 目が痛くなるのだが
何も無いあそこから
何かが始まっているようだ

光が駆け抜けた！
風が追い抜いた！
…
空はいま
いまのいま 突き抜けた！

忘れたいことがある
忘れたくないことがある
判りたいことがある
判りたくないことがある…
でも しかし…
だが しかし…
そんなことどもは まるで
どうでもいいようなふうに

ごうごうと地球はまわりつづけ…
あらゆる生き物の鼓動をのせて
ごうごうと地球はまわりつづけ…

目まいしたわたしの前に
相変わらず島があり川がある

光が また駆け抜けた！
風が また追い抜いた！
……

空はいま
いまのいま 突き抜けた！

何も無いあそこから
確かに何かが始まっているようだ

Stage 4

「歌おうNIPPON」プロジェクトより

◆あなたの笑顔を中心の中に

作詞・田中カレン

さよならも言えずに
ありがとうも言えずに
あなたは旅立った
いつかきっと
また会える気がして
夜空を見上げる

あなたと過ごした
思い出見つめて
涙がこぼれる
また会う日まで
遠くのどこかで
幸せでいてほしい

あなたの笑顔を中心の中に
永遠の命を光の中に
あなたの笑顔を中心の中に
大切に生きてゆこう

悲しみをこえて
涙をこえて
明日へ進もう
あなたと出会えた
幸せを心に
明日へ進もう

あなたの笑顔を中心の中に
永遠の命を光の中に
あなたの笑顔を中心の中に
大切に生きてゆこう

◆ほらね、 詩・いとうけいし

川は風と語り合っているよ
鳥は花と触れ合っているよ
日差しは木の葉とじゃれあっているよ
雨は蛙と顔き合っているよ

ほらね
僕らは一人じゃない
きっとね
誰も一人じゃない

それでも悲しい日があったら
涙が止まらない日があったら
ゆっくりそと歌を歌おう
思い出詰まったあの歌を
うたはあなたの大切なともだち
いつもそばにいる大切なともだちだから

魚は波と競い合っているよ
山は雲と呼び合っているよ
窓はピアノと微笑み合っているよ
雪は灯りと見つめ合っているよ

ほらね
僕らは一人じゃない
きっとね
誰も一人じゃない

それでも寂しい夜があったら
 どうしても眠れない夜があったら
 ゆっくりそっと歌を歌おう
 微笑み詰まったあの歌を
 うたはあなたの大切なともだち
 いつもそばにいる大切なともだちだから

♥Let's sing a song

詩・熊本第一高校合唱団

／ずけらんなおこ

穏やかな光が まぶしく見えるのはなぜ
 生きていくことが 重く感じてくる
 明日を信じて 語り合う日々
 強く生きてるあなたの心にもう一度この歌を

Let's sing a song 声合わせて！
 Let's sing a song 勇気を出して！
 Let's sing a song 明日を信じて
 with your life

ともに歌い明かそう！

キラキラと輝き 過ごした温かな日々
 そんな思いでも 今は思い出せず
 そんなときには あなたの歌が
 私にとって魔法の薬なの もう一度その歌を

Let's sing a song 声合わせて！
 Let's sing a song 勇気を出して！
 Let's sing a song 明日を信じて
 with your life

ともに歌い明かそう！

傷ついたあなたが その場にうずくまっている
 明日の光や希望を 失っている
 励ましたくて でもできなくて
 あなたとともに生きていだけなの 私にできることは

Let's sing a song 声合わせて！
 Let's sing a song 勇気を出して！
 Let's sing a song 一度限りの
 with your life

ともに生きていこうよ！

明日に向かっていこう！

Let's sing a song！

♠前へ

作詞・佐藤賢太郎

覚えている
 あなたの暖かな手を
 覚えている

あなたの優しい声を
 覚えている
 あなたの真っ直ぐな眼差しと 静かな祈りを

目を閉じれば
 あなたと過ごした時のことを
 あなたと共に歌ったことを思い出す
 音楽の終わりが あなたとの別れではない
 音楽がまたよみがえるように
 何度でも 何度でも あなたを思い出そう

覚えている
 あなたの大切な夢を
 覚えている
 あなたの明日に向けた笑顔を
 あなたとの思い出を胸に
 一步一步 前へ
 毎日の喜びと悲しみを抱きしめながら
 一步一步 前へ
 一步一步 前へ

♠ワクワク 詩・谷川俊太郎

タネまけば芽が出るさ
 芽が出れば花が咲く
 花が咲きゃ実がなるよ
 実がなればタネになる
 ワクワク ワクワク

腹がへりゃ飯を食う
 飯を食や眠くなる
 昼寝すりゃ夢をみる
 夢をみりゃ目がさめる
 ワクワク ワクワク

腹が立ちゃけんかする
 けんかすりゃなぐられる
 なぐられりゃけつとばす
 けつとばしやすとする
 ワクワク ワクワク

働けば汗をかく
 汗をかきや風呂入る
 風呂入りゃひげをそる
 ひげをそりゃいい男
 ワクワク ワクワク

恋をすりゃ手紙書く
 手紙書きや返事くる
 返事くりやデートする
 デートすりゃキッスする

ワクワク ワクワク

寂しけりゃよっぱらう
 よっぱらや歌うたう
 歌うたや泣けてくる
 泣けてくりゃ笑っちゃう
 ワクワク ワクワク

◆群青

作詞・福島県南相馬市立小高中学校
 平成24年度卒業生(構成・小田美樹)

ああ あの町で生まれて
 君と出会い
 たくさんの思い抱いて
 一緒に時間(とき)を過ごしたね
 今 旅立つ日
 見える景色は違っても
 遠い場所で 君も同じ空
 きっと見上げてるはず

「またね」と 手を振るけど
 明日も会えるのかな
 遠ざかる君の笑顔 今でも忘れない

あの日見た夕陽 あの日見た花火
 いつでも君がいたね
 あたりまえが 幸せと知った

自転車をこいで 君と行った海
 鮮やかな記憶が
 目を閉じれば 群青に染まる

あれから2年の日が
 僕らの中を過ぎて
 3月の風に吹かれ 君を今でも思う

響け この歌声
 響け 遠くまでも
 あの空の彼方へも
 大切な すべてに届け
 涙のあとにも 見上げた夜空に
 希望が光ってるよ
 僕らを待つ 群青の町で

きっと また会おう
 あの町で会おう
 僕らの約束は
 消えはしない 群青の絆
 また 会おう 群青の町で…

Profile

指揮 笠井利昭 KASAI Toshiaki

東京音楽大学 音楽学部 音楽学科 声楽専攻卒業。声楽を栗林義信、五日市田鶴子の各氏に師事する。同大学合唱団のメンバーとして、英国フィルハーモニア管弦楽団、NHK交響楽団、東京都交響楽団、日本フィルなどと共演する。男声合唱団コール・グランツに入団、鎌田弘子氏の指導を受ける。2017年より、茨城県立古河第一高等学校に勤務。元埼玉県合唱連盟事務局長。

ゆきエコー女声合唱団、上三川町コールゆうがお、男声合唱団 コール・グランツ、つむぎの里ゆうき男声合唱団、つむぎの里ゆうき混声合唱団、アンサンブルまゆ指揮者。

ピアノ 安田弘子 YASUDA Hiroko

東京音楽大学 音楽学部 音楽学科 ピアノ専攻卒業。中・高音楽科教員免許、ヤマハ、カワイ、ビクター各講師資格取得する。現在、久喜混声合唱団、混声アンサンブル：エグザミネ・カンマーゾリステン、エストルーチェ、歌の会絆、歌の泉、パープルエコー、オアシス他の伴奏を務める。

ピアノ 宇都木貴久世 UTSUGI Kikuyo

東京音楽大学 音楽学部 音楽学科 音楽教育専攻卒業。ピアノを故三宅民規、小林由佳、声楽を五日市田鶴子の各氏に師事する。現在、つむぎの里ゆうき混声合唱団、花桃コーラス2010の伴奏を担当。ヤマハ音楽教室講師。2006年、さくら女声合唱団創立25周年記念演奏会にエレクトーン伴奏で出演。毎年、ムジカフェスタ、結城手づくりコンサート、北関東童謡唱歌コンサートに出演。

ヴォイストレーナー／副指揮者 野口享治 NOGUCHI Takaharu

法政大学アリオンコールにて、田中信昭氏に師事。トップテナーとして活躍。現在は、コール・グランツの技術リーダー・ヴォイストレーナーとして団員をリードしている。また広く外部と親交を深め、埼玉県の「〇〇を歌う会」（〇〇にはその都度歌う曲名が入る）のまとめ役を務める。

ピアノ／ヴォイストレーナー 田村邦光 TAMURA Kunimitsu

京都大学&大学院卒業。修士・博士（工学）取得。卒業後石油会社入社。在学中よりピアノソロと歌伴奏を行い、多くの音楽家の薫陶を受けた。ラフマニノフ、グリーグのピアノ協奏曲をオーケストラと協演。現在、歌唱発声の特性を音声スペクトル・フォルマント分析により研究中。2016年及び2017年に日本声楽発声学会で研究発表を行った。

粉屋のどら焼き

粉と麺・お菓子のお店

大正元年創業

つむぎや

栗橋駅 東口徒歩1分 粉問屋・土物産直営店

10:00~17:30 日祝休 0480-52-5001



男声合唱団コール・グランツ 30年の主な歩み

昭和63年11月（1988） 男声合唱団コール・グランツ・創立

- 平成元年（1989） 第2回女声合唱団ヴォーチェ・ピアンカリサイタル・賛助出演
- 平成2年（1990） 第35回埼玉県合唱祭、第1回おとうさんコーラス大会、第5回正風館音楽祭、第2回下総皖一音楽賞授賞式記念式典、大利根町下総皖一を偲ぶ音楽会出演、ボニー・ジャックスと歌おう・共演
- 平成3年（1991） 第36回埼玉県合唱祭、第2回おとうさんコーラス大会、第34回埼玉県合唱コンクール「優良賞」受賞、第6回正風館音楽祭、大利根町下総皖一を偲ぶ音楽会出演、かまだ音楽センター第17回発表会・ゲスト出演
- 平成4年（1992） NHKラジオジャパン（指揮：宮寺勇、渋谷NHKスタジオ）、第37回埼玉県合唱祭、第3回おとうさんコーラス大会、第35回埼玉県合唱コンクール、第3回埼玉県芸術文化祭、第3回埼玉県芸術文化祭総合フェスティバル、大利根町下総皖一を偲ぶ音楽会、第7回正風館音楽祭、第3回下総皖一音楽賞授賞式記念式典出演
- 平成5年（1993） 第38回埼玉県合唱祭、第4回おとうさんコーラス大会、埼玉県生涯学習フェスティバル、第8回正風館音楽祭出演
- 平成6年（1994） 第39回埼玉県合唱祭、第5回おとうさんコーラス大会、栗橋イリスホールこけら落とし、混声合唱団アルス・ノヴァ演奏会、結城市音楽祭出演
- 平成7年（1995） 日本珠算連盟古河支部ミニコンサート、第40回埼玉県合唱祭、第6回おとうさんコーラス大会出演、作曲家・平吉毅洲合唱講習会開催・出演
- 平成8年（1996） 第41回埼玉県合唱祭、第7回おとうさんコーラス大会〔関東おとうさんコーラス大会in小出郷〕出演、埼玉県おかあさんコーラス大会・ゲスト出演、TEPCO VOICE & VOICEコンサート出演
- 平成9年（1997） 第42回埼玉県合唱祭、第8回おとうさんコーラス大会、鎌田弘子先生文化ともしび賞受賞祝賀会、埼玉県栗橋町村合併40周年記念式典、おかあさんコーラス埼玉県大会・特別出演
- 平成10年（1998） トキメキ・ふれあいコンサート・ミュージカル、第43回埼玉県合唱祭、第9回おとうさんコーラス大会〔関東おとうさんコーラス大会inひたち〕、トキメキ・ふれあい（クリスマス）コンサート出演、おかあさんコーラス埼玉県大会・特別出演
- 平成11年（1999） 混声合唱団ファミーユひろ・グランドコンサート、第44回埼玉県合唱祭、第10回おとうさんコーラス大会、埼玉県生涯学習フェスティバル、栃木市合唱祭出演
- 平成12年（2000） 埼玉県大利根町合唱祭、鎌田弘子先生・下総皖一童謡音楽賞祝賀会、第45回埼玉県合唱祭、栗橋町立北小学校50周年記念アトラクション、第11回おとうさんコーラス大会〔関東おとうさんコーラス大会in都留市〕出演
- ◆男声合唱団コール・グランツ創立10周年記念演奏会
- 平成13年（2001） 第46回埼玉県合唱祭、第12回おとうさんコーラス大会出演
- 平成14年（2002） 第47回埼玉県合唱祭、童謡のふる里おとね合唱祭、第13回おとうさんコーラス大会〔関東おとうさんコーラス大会in小出郷〕、童謡フェスティバル、彩の国県民芸術文化祭出演
- ★男声合唱プロジェクトYARO会発足
- 平成15年（2003） イリス合唱フェスティバル、埼玉県合唱連盟創立45周年記念演奏会、ヴォーチェ・ピアンカ創立30周年記念演奏会、第14回おとうさんコーラス大会出演
- ★男声合唱プロジェクトYARO会第1回ジョイントコンサート出演
YARO会・おかあさんコーラス埼玉県大会賛助出演（春日部市民会館）
同・おかあさんコーラス埼玉県大会賛助出演（桶川市民ホール）

- 平成16年（2004） 第49回埼玉県合唱祭、第15回おとうさんコーラス大会〔関東おとうさんコーラス大会in浜名湖花博〕
結城市民音楽祭第14回手づくりコンサート出演
- 平成17年（2005） クラッセ祭（栗橋駅前商店街）賛助出演、第50回記念埼玉県合唱祭、楽に寄すコンサート、第16回
おとうさんコーラス大会出演
★男声合唱プロジェクトYARO会第2回ジョイントコンサート出演
- 平成18年（2006） 済生会栗橋病院慰問ミニコンサート、イリス合唱フェスティバル、第51回埼玉県合唱祭、第17回おとう
さんコーラス大会、クラッセ創立5周年記念祭賛助出演
- 平成19年（2007） プライマリーコンサート～日本フィル弦楽四重奏団・賛助出演、イリス音楽の集い、第52回埼玉県合唱祭
第18回おとうさんコーラス大会、イリス音楽の集い出演、クラッセ祭・賛助出演
- 平成20年（2008） 第53回埼玉県合唱祭、第19回関東おとうさんコーラス大会inぐんま出演、総和フラウエンコール演奏会
・賛助出演、クラッセ祭・賛助出演
◆男声合唱団コール・グランツ創立20周年記念コンサート
★男声合唱プロジェクトYARO会第3回ジョイントコンサート出演
- 平成21年（2009） イリス音楽の集い、第54回埼玉県合唱祭、第20回関東おとうさんコーラス大会inちば、彩の国男声コー
ラスフェスティバル、交通安全ふれあいコンサート出演、小野田清市さん（グランツ団員：2nd Tenor）結
婚式・賛助出演、クラッセ祭・賛助出演
- 平成22年（2010） 第10回童謡のふる里おとね合唱祭、イリス音楽の集い、第55回埼玉県合唱祭、第21回関東おとう
さんコーラス大会inかながわ、彩の国男声コーラスフェスティバル、第29回久喜市合唱祭、第18回古河市合
唱祭出演、クラッセ祭・賛助出演
- 平成23年（2011） イリス合唱祭“新「久喜市」合併記念事業”、第56回埼玉県合唱祭、第52回関東おとうさんコーラス大会
inいばらき出演
- 平成24年（2012） イリス合唱祭、彩の国男声コーラスフェスティバル、第31回久喜市合唱祭出演、久喜市花・木・歌発表会
・有志賛助出演、クラッセ祭・賛助出演、Famille Hiro Grand Concert・有志賛助出演、第57回埼
玉県合唱祭出演
- 平成25年（2013） イリス合唱祭、第58回埼玉県合唱祭、ARIONファミリーコンサート、彩の国男声コーラスフェスティバル、
第32回久喜市合唱祭、久喜市市民文化祭出演
◆男声合唱団コール・グランツ創立25周年記念コンサート
- 平成26年（2014） イリス合唱祭、第59回埼玉県合唱祭、彩の国男声コーラスフェスティバル、第33回久喜市合唱祭出演
女声合唱団コール♪シャンティファーストコンサート・友情出演、歌声よ届け魚水愛子とヤングハートな仲間
たちコンサート・賛助出演
- 平成27年（2015） イリス合唱祭【文化会館創立20周年記念】、第60回埼玉県合唱祭、第26回関東おとうさんコーラス大
会inかわぐち／彩の国男声コーラスフェスティバル、第34回久喜市合唱祭、イリス合唱祭出演
- 平成28年（2016） 第61回埼玉県合唱祭、彩の国男声コーラスフェスティバル、ゆうき合唱フェスティバル第26回手づくりコン
サート出演
- 平成29年（2017） イリス合唱祭、交通安全・防犯・暴力団追放キャンペーン、第62回埼玉県合唱祭、彩の国男声コーラス
フェスティバル出演、久喜市立栗橋南小学校音楽祭みなみんフェスタ・ゲスト出演、第2回香音コンサート・
賛助出演
- 平成30年（2018） イリス合唱祭、第63回埼玉県合唱祭
◆男声合唱団コール・グランツ創立30周年記念コンサート

<男声合唱プロジェクトYARO会>のご紹介

男声合唱プロジェクトYARO会は、2002年10月、埼玉の男声合唱5団体で旗揚げしました。「いつもは少人数の合唱をやっているけれど、たまには大勢で歌ってみたいね、そっだやろうよ！」と意気投合してスタートしました。団名の名付け親はコール・グランツの野口亭治さんでした。

- 男声合唱団イル・カンパニーレ (川越) ● 男声合唱団コール・グランツ (久喜) ● 男声合唱団ドン・キホーテ (志木)
- 男声あんさんぶる「ポパイ」 (春日部) ● 男声合唱団メンネルA.E.C. (上尾)

第1回ジョイントコンサートの合同演奏ステージで多田武彦作曲、男声合唱組曲『富士山』を合同演奏して以来多田先生とのお付き合いが始まり、2017年12月お亡くなりになるまで長い間ご指導を頂きました。

2005年にはYARO会主催で多田武彦合唱講習会を開催し、北海道から九州までたくさんの方々にご参加頂きました。その後、YARO会の演奏や活動に共感された多田先生から埼玉県を代表する民謡「秩父音頭」の男声合唱編曲版をプレゼントされました。

YARO会では過去3回ジョイントコンサートを開催しました。その後は、イベント毎に集まる男声合唱団ヴィヴ・ラ・カンパニーと名付けた有志合唱団がメインとなってさまざまな形で演奏と懇親の場を持ちながら現在も活動を続けています。

詳しい活動内容はホームページをご覧ください。 <http://www.max.hi-ho.ne.jp/rkato/>

HISTORY

- 2002/10 男声合唱プロジェクトYARO会設立
- 2003/11/3 ● 第1回ジョイントコンサート開催〔埼玉会館大ホール〕・合同演奏 多田武彦作曲『富士山』 指揮：小高秀一
- 2005/2/5 多田武彦合唱講習会開催〔サイサンKSホール〕
- 2005/12/11 ● 第2回ジョイントコンサート開催〔埼玉会館大ホール〕・合同演奏 清水修作曲『月光とピエロ』 指揮：大岩篤郎
- 2008/12/27 ● 第3回ジョイントコンサート開催〔埼玉会館大ホール〕・合同演奏 團伊玖磨作曲『岬の墓』 指揮：小高秀一
- 2010/8/22 第53回埼玉県合唱コンクール／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出場、銀賞受賞、指揮：小高秀一
- 2011/9/4 第54回埼玉県合唱コンクール／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出場、金賞受賞、指揮：小高秀一
- 2011/10/2 第66回関東合唱コンクール／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出場、第5位銀賞受賞、指揮：小高秀一
- 2012/9/2 第55回埼玉県合唱コンクール／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出場、銀賞受賞、指揮：小高秀一
- 2014/11/29-30 第3回全日本男声合唱フェスティバルin岡山／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出場、指揮：南めぐみ
- 2015/4/18 合唱の午後2015（日嗅文化協会主催、紀尾井ホール）／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出演、指揮：須田信男
- 2015/6/7 第60回埼玉県合唱祭〔埼玉会館大ホール〕／ヴィヴ・ラ・カンパニーとしてゲスト出演、指揮：南めぐみ
- 2015/7/4/5 第4回全日本男声合唱フェスティバルin京都／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出演、指揮：南めぐみ
- 2015/10/29 埼玉県深谷市立上柴中学校音楽祭／ヴィヴ・ラ・カンパニーとしてゲスト出演、指揮：宇佐美平和
- 2016/7/9-10 第5回全日本男声合唱フェスティバルin高知／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出演、バックス賞受賞、指揮：南めぐみ
- 2016/9/22 コーラル・ソシア 3rdコンサート ゲスト出演(川口総合文化センター)／ヴィヴ・ラ・カンパニーとしてゲスト出演 指揮：南めぐみ、須田信男
- 2016/10/8 彩の国男声コーラスフェスティバル〔秩父ミュージックパーク〕／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出演、指揮：南めぐみ
- 2017/6/4 第62回埼玉県合唱祭〔埼玉会館大ホール〕／合唱団M（混声）として出演、指揮：南めぐみ
- 2017/7/8-9 第6回全日本男声合唱フェスティバルin小樽〔小樽市民会館大ホール〕／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出演 指揮：須田信男、ピアノ：南めぐみ
- 2017/11/4 彩の国男声コーラスフェスティバル〔ウエスト川越大ホール〕／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出演、指揮：須田信男
- 2018/6/30-7/1 第7回全日本男声合唱フェスティバルin伊豆の国〔長岡総合会館アクシスカつらぎ〕／ヴィヴ・ラ・カンパニーとして出演、指揮：南めぐみ

<クラッセくりはし>のご紹介

コール・グランツがいつも練習場として使わせて頂いているクラッセ・コミュニティホールは、2001年に国と県のリノベーション補助金を受けて設立された、全国で4番目・関東地域では初のパティオ（中庭）のあるショッピングプラザの中にあります。JR宇都宮線／東武日光線栗橋駅から歩いて1分の便利な多目的ホールです。広さ150㎡、合唱団の練習には十分なスペースと設備が整っています。

練習が終わったあと、周りのお店が手分けして持って来てくれる料理でそのまま宴会場に早変わりする、とってもありがたい場所です。お陰様で長年楽しく活動を続けてさせて頂いております。

そんなことから全日本合唱連盟からも長いことよくやっている！と表彰されました。[→]

クラッセさんにはいつも感謝しております。引き続き応援のほど宜しくお願い致します。



新鮮国産牛肉、豚肉、朝ヒキ鶏肉
やきとり、手づくり総菜を食卓へどうぞ

お肉とお惣菜の店

鳥政

Tel.52-2003

一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科

うちの歯科クリニック

Tel. 0480 - 52 - 5963

「新鮮・活気・元気」モットーに、いつも「活力(パワー)」をご提供することを目標に営業しております。仕入れの強みを最大限に生かした新鮮食材、定番メニューからオリジナル品まで数多くのおつまみをご用意しております。

卸直営
のまっしょ元
TEL0480-53-0817

■緑堤灯籠橋の店 ■埼玉県経営革新モデル企業指定店
■埼玉県農産物サポート店 ■埼玉県チャレンジ経営官登録企業店

大ヒット中 強力演歌

福田こうへい 鳥津垂矢
「天竜流し」 CD&DVD ショップ 「道」

あっぷる
TEL 0480-52-4338

新鮮な海の幸と、手作りの海鮮総菜が自慢のお店
毎日手づくり総菜、焼物、天ぷらなどを販売

祝 コール・グランツ
創立三十周年

静御前
静桜

焼きたてパンの香りと、
ふかふかの食感をお楽しみに

パン工房 HIRO

TEL.0480-52-2001
★予約電話お受けします

優しい味、手を抜かない味、また来たくなる店
旬の魚、日本酒を豊富に揃えています

魚栄
TEL 52-0822
TEL 52-0962

新鮮手づくり総菜・仕出し・お弁当(要予約)のお店

こだわりの素材と手づくりで
美味しい和菓子の逸品

和菓子 製造・販売

三笠屋

静御前店
Tel 0480-53-1147

日本料理

うれしの

嬉乃

Tel&Fax 0480-55-3277
昼/12:00~14:00 夜/17:00~22:30



祝コール・グランツ創立30周年

新車・中古車販売
車検・整備
車に関することなんでも

有限会社 **フタバオートサービス**

〒344-0102 埼玉県春日部市西宝珠花467
Tel 048-748-1177 Fax 048-748-1771

PUB ETERNITY (イタニティー)

火～土曜 (1.5hr)
3,500円
日曜 (1hr)
2,000円

IWハーバー、リザーブ
焼酎など

久喜市栗橋北1-1-12 (栗橋駅前)
Tel/Fax **0480-53-0450**

古河・久喜・小山での家づくり

公式 SNS 毎週火・木 更新中!

facebook Instagram twitter

おかげさまでサンワ設計は こだわりのオーダーメイド住宅

古河市 注文住宅 野木町 地域ビルダー部門 (2018年度 住宅建築研究賞) **第1位**

注文住宅 着工数 1 /

検索

茨城県古河市西牛谷 1099-1 TEL:0280-23-3303 FAX:0280-23-3304

みなさまにご愛顧いただきまして

ドラッグストア セキ **SEKI** **おかげさまで45周年**

埼玉県下に集中ドミナント展開で拡大中!
埼玉県販売シェア NO.1 ドラッグストアを目指しています。

これまでと、
これからの感謝を込めて...

45 ANNIVERSARY SEKI

皆さまの健やかな暮らしを
サポートするドラッグストア事業

皆さまを病気から守る
調剤事業を展開しております。

出店エリア分布 群馬県 栃木県 茨城県 埼玉県 東京都

出店エリア状況
●ドラッグストア セキ店舗
●セキ薬局店舗
●ドラッグストアセキ・セキ薬局併設店舗
○調剤物流センター

半徑50km圏内

株式会社セキ薬品 〒345-0801 埼玉県南埼玉郡宮代町百間 4-2-22
TEL : 0480-34-4829(代) FAX : 0480-34-5329 URL : http://sekiyakuhin.co.jp